

「看護学生の国際看護学実習に対する学習体験の評価」
へご協力いただく方への説明書

この研究は東京科学大学指針対象外倫理審査委員会の審査・承認を受けています。

(1) 研究の概要について

研 究 題 名：看護学生の国際看護学実習に対する学習体験の評価

近年、グローバル化や移民に対応するためには、高等教育における語学力の育成だけでなく、異なる文化的背景を理解し、公平かつ質の高いケアを実践できる対応力の向上が求められています。本学の国際看護学実習では、多角的な体験型教育を通して、学生が異文化理解と国際的看護視野を深めることを目的としています。異文化教育の質を高めるためには、この科目に対する学生の経験と評価を理解する必要があります。そこで、国際看護学実習に参加した看護学生のレポート内容を分析し、今後の国際看護教育プログラムの改善に貢献する知見を得ます。

承認番号： 第 E2025-063 番

研 究 期 間： 研究実施許可日から西暦 2028 年 03 月 31 日

実施責任者：

東京科学大学大学院保健衛生学研究科国際看護開発学分野 教授
近藤 暁子
〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45
電話：03-5803-5387

(2) 研究の意義・目的について

本学 4 年次の看護学生を対象とした「国際看護学実習」では留学生との模擬患者演習、JICA 地球ひろばでの訪問学習、大学病院国際医療部での外国人患者対応シャドウイングなど、多角的な体験型教育を通して、学生が異文化理解と国際的看護視野を深めることを目的としています。これらの教育活動が、学生の文化能力や看護専門職としての成長にどのような影響を与えるかを明らかにすることは、今後の国際看護教育の質的向上にとって重要な課題です。本研究の目的は、国際看護学実習に参加した看護学生の感想やフィードバックを分析し、学生の実際の体験と体験を通してどのように異文化理解を深め、看護職としての文化能力を形成していくのかを明らかにすることです。

(3) 研究の方法について

国際看護学実習を履修した 4 年生のうち、授業後レポートのデータを本研究に利用することに同意いただいた学生を対象とします。本研究は国際看護学実習の授業中に学生が WebClass から提出した各コンテンツに対する授業後レポートを分析の対象とします。つまり各実習を通じて学んだこと（留学生とコミュニケーション演

習、地球ひろば、留学生との事例演習、国際医療部シャドウイング、最終レポート、自己評価表すべての内容です。

本研究に関する業務を外部施設に委託することはありません。

(4) 試料等の保管と、他の研究への利用について

収集した情報、論文で使用したデータは、研究者がパスワード保護されたパソコン内に10年間保存し、研究者以外がアクセスできないように致します。その後、データが完全に破壊されて閲覧できない形で廃棄致します。また、データ廃棄前に他の研究に用いる可能性があり、その際には新たな研究計画書の立案時点で倫理審査委員会に諮ります。しかし、研究、教育実践報告の目的以外に、研究で得られたあなたのデータを使用することはありません。

(5) 予測される結果(利益・不利益)について

本研究結果を踏まえて、より効果的な講義の内容や方法を検討させていただきます。不利益としては、参加の拒否が成績に影響するかもしれないと皆さんが懸念されたかもしれませんが、しかし、本研究の参加の拒否が今後の成績や単位認定に影響することはありません。参加を希望されない方のデータは分析対象から除外します。また、この研究に関する疑問点はいつでも相談可能です。

本研究は、侵襲を伴う研究・通常の診療を超える医療行為を行う研究ではないため、健康被害が起きる可能性は極めて低いと考えられます。

(6) 研究協力の任意性と撤回の自由について

この研究への参加有無はあなたの自由意思により決めていただくものであり、参加拒否による成績への影響は全くありません。「国際看護学実習」に参加した皆様で、今回の研究について同意されない方は、レポートの分析対象としませんのでWebClass内に作成した参加拒否書にチェックしてください。WebClassからメールの連絡と本学生命倫理センターのHPの公示後の1か月まで参加拒否が可能です。参加拒否により、不利益を被ることはありません。参加拒否について入力があった学生のデータを除外し、個人情報除外したデータを分析して論文にまとめます。ただし、1か月を過ぎると解析をはじめますので、撤回に応じることができなくなりますのでご了承ください。

(7) 個人情報の保護について

今回WebClassでご記入いただいた内容はパスワードで保護したコンピュータに保管し、研究者以外はアクセスできないようにしています。分析結果を公表する際には、全体的な匿名の集合データとして扱い、個別に対象を特定できる情報は含まないようにします。あなたのプライバシー保護のため、分析を行う際はそれぞれ研究対象者識別コードを用い、あなたの個人情報を保護致します。

(8) 研究成果の公表について

本研究の結果は匿名化した上で、国内外の学術誌や学会等で発表を予定致します。

(9) 費用について

本研究の参加により、経済的負担および謝礼はありません。

(1 0) 問い合わせ等の連絡先：

実施責任者：

東京科学大学大学院保健衛生学研究科国際看護開発学分野 教授
近藤 暁子
〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45
電話：03-5803-5387 (平日 8 : 30 ~ 17 : 15)
e-mail : akondo.ind@tmd.ac.jp

分担研究者：

東京科学大学大学院保健衛生学研究科国際看護開発学分野 3 年生
ZHOU YAO (シュウ ヨウ)
〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45
電話：03-5803-5338 (平日 8 : 30 ~ 17 : 15)
e-mail : ns231001@tmd.ac.jp